

平成22年6月7日発行 【第3号】

朝日連峰保全協議会 ニュースレター

(このニュースレターは朝日連峰保全協議会に出席頂いた皆様とご案内をさせて頂いた皆様にお送りしています。)

発行者: 朝日連峰保全協議会

■朝日連峰保全協議会 第2回会合の概要について

平成22年5月26日(水)、山形県西村山郡西川町交流センターあいべにて、朝日連峰保全協議会の第2回会合が開催されました。

議題では、朝日連峰保全協議会の平成21年度の活動報告が行われた後、朝日連峰の山岳団体をはじめとする地域団体や会員より持ち寄られた今シーズンの実施計画について、情報交換や意見交換が行われました。出席者の計画発表の内容は以下のとおりです。

【岳人長井】

- ・赤鼻～大玉山間の草刈りの実施を予定している。(市委託事業外)

【西川山岳会】

・西川町内の4つの登山道の整備を行っており、今年は大井沢～障子ヶ岳のコースの整備を予定している。具体的には、ぬかるみ部の排水路の設置や土嚢による作業を計画している。

【大江山岳会】

・6月20日の山開き(鳥原神社)に備えて、登山道の倒木除去や道刈りを6月上旬の土日に行うことを予定している。また、7月中には古寺口から小朝日まで登山道の整備と修復作業(ガリー侵食部に土嚢や倒木を使った作業)を行う予定である。

【鶴岡山岳会】

・今年も会員に広く呼びかけ、朝日連峰保全協議会で決められた登山道の整備等の活動を行って行きたいと考えている。



渋谷代表の挨拶



各団体からの発表

【朝日山岳会】

- ・朝日鉱泉の吊り橋の踏み板を5月15日～16日に設置した。
- ・朝日鉱泉朝日岳周廻線道路（歩道）の倒木除去等の整備を行っており、6月の山開き前に作業を終了する予定である。刈り払いは7月中を予定している。
- ・鳥原小屋の管理については、随時行う予定である。

【NPO 飯豊朝日を愛する会・小国山岳会】

- ・例年どおり鈴振尾根、蛇引尾根の2箇所の刈り払いを中心とした作業を予定している。
- ・合同保全作業には積極的に作業に参加する予定である。

【三面山岳会】

- ・三面小屋の管理を予定している。

【寒河江山岳会】

- ・合同保全作業の参加を通して、活動を行っていきたいと考えている。

【山形県みどり自然課】

・大朝日岳山頂避難小屋の補修を計画している。具体的には床のフローリング、壁の補修等の作業を計画しており、山開き後の作業となる見込みである。小屋の現状を調査してから着工する予定。作業中も利用できるように考えており、利用者には協力をお願いしたい。

【東北地方環境事務所】

・保全方針書に基づき、以東岳直登ルート及び金玉水での浸食防止及び植生復元のための測量設計を計画している。今年度に測量設計、23年度から工事に着手する予定である。

朝日連峰保全協議会が行う合同保全作業については、保全方針書の重点整備箇所7箇所の中から、『三方境』が選定されました。作業は9月下旬頃を予定しています。また、昨年度の参加者から、「事前に作業の手法等を学ぶ機会がほしい」との声もあり、合同保全作業前に一度現地にて事前調査や手法を確認し、実施内容を決定する予定です。

■添付資料

・資料1 実施計画一覧表

・資料2 実施計画一覧図

第2回会合には26の団体個人、34名の参加がありました。なお、合同保全作業や事前調査については必要な許認可手続きを行い、日程や内容を会員各位にご案内を通知する予定としています。作業へのご協力をよろしくお願いいたします。

【発行者】

朝日連峰保全協議会（事務局）

羽黒自然保護官事務所（坂本、佐々木）

〒997-0141

山形県鶴岡市羽黒町荒川字谷地堰 39-4

TEL:0235-62-4777

FAX:0235-62-4537

E-mail:RO-HAGURO@env.go.jp